

奈良公園及びその周辺の魅力向上を図ります。

名勝指定当時の歴史や文化の風情を偲ばせ、その価値をさらに高めるとともに、**奈良公園をゆったりと巡れる**よう、吉城園周辺地区、高畑町裁判所跡地の整備を進め、2020年春のまちびらきを目指します。

平成30年度の主な取組

関連予算 H30:261百万円【債務負担行為453百万円】
(H29:377百万円)

吉城園周辺地区の整備

○整備コンセプト

・江戸末期から昭和初期の『和を基調とした風情の中に洋を感じる近代建築物』と庭が織り成す空間のあり方と、往時を偲ばせる邸宅の雰囲気や醸し出す空間美を保全しながら、ゆったりとくつろぐことができ、また宿泊することができる空間をつくりあげる。

○平成30年度事業内容

・土堀修景整備等



吉城園周辺地区

高畑町裁判所跡地の整備

○整備コンセプト

・日本を代表する茶道家・小説家・芸術家等が茶の湯とともに交流が育んだ別荘地として、当該地が有する学術的・芸術的価値の維持・向上を図る。

○平成30年度事業内容

・庭園・築地塀・茶室等の整備



高畑町裁判所跡地

※図は全てイメージです

2020年春まちびらき

平成30年度末に、(仮称)登大路バスターミナルが開業します。

奈良公園周辺における周遊環境を高め、奈良公園をはじめ奈良の魅力ある**歴史・文化を情報発信し、アメニティを向上**させるために、(仮称)登大路バスターミナルの整備を進め、平成31(2019)年春の完成を目指します。

平成31(2019)年春完成予定

関連予算 H30:2,402百万円(H29:1,306百万円)



(仮称)登大路バスターミナル



レクチャーホール



展示施設

※図は全てイメージです

【施設概要】

- バスターミナル(乗降場、駐機場、交通コントロール施設)
- ガイダンス施設(歴史展示、レクチャーホール(約300席))
- おもてなし施設(飲食・物販店舗、展望の良い休憩スペース、トイレ等)